

第1回
こま
高麗郡中世歴史講演会

高麗郡は
中世も
おもしろい



東国を舞台に活躍した
中世^{*}武士団
高麗郡にも…

※中世…平安時代末期～戦国時代
(諸説あり)

中世武士の研究から 東国武士の特徴や動向を
明らかにし 中世高麗郡の実態に迫る！

講師：^{さくらい よしお} 櫻井 彦 (宮内庁書陵部文書研究官 文学博士)
講演：「武蔵国における中世武士～東国武士の特色～」

2018年 3月 24日 土 13:30～16:20
受付・開場 13:00より
会場：日高市生涯学習センター 2F 視聴覚室

- 定員 150名 (先着順)
- 参加費 一般700円、「高麗1300」会員500円 (資料代等)
- 申込方法 2月6日(火)より電話、FAX、E-mail、ホームページのいずれかで (お名前、連絡先、住所等)。ホームページはトピックス記事「申込みフォーム」から申し込みます。
TEL=042-978-7432 (月～金10時～16時)、FAX=042-978-7452、
E-mail = info@komagun.jp、ホームページ = http://komagun.jp

13:30～13:45 開会 主催者あいさつ・事務連絡
13:45～15:15 講演(90分)
「武蔵国における中世武士～東国武士の特色～」
講師 櫻井彦先生
15:15～15:30 休憩(15分) ※質問票の回収

15:30～16:15 トークセッション(45分)
「高麗郡と中世武士の動向」
櫻井彦先生
コーディネーター 新井孝重先生(獨協大学教授)
16:20 閉会



さくらい よしお
櫻井 彦

PROFILE

1964年 東京都生まれ
 1990年 早稲田大学大学院修士課程修了
 1991年 宮内庁書陵部図書課図書調査室員
 2004年 宮内庁書陵部図書課主任研究官
 2006年 文学博士（早稲田大学）
 2010年 宮内庁書陵部図書課文書研究官
 となり、現在に至る。

著書

- 『悪党と地域社会の研究』
（校倉書房 2006年）
- 『動乱の東国史4『南北朝内乱と東国』』
（吉川弘文館 2012年）
- 『日本中世内乱史人名事典』
（共編著 新人物往来社 2007年）
- 『鎌倉遺文にみる中世のことば事典』
（共編著 東京堂出版 2007年）
- 『足利尊氏のすべて』
（共編著 新人物往来社 2008年）
- 『新訂・太平記』巻1・巻2
（共編著 東京堂出版 2013年・2014年）

学界活動

歴史学研究会・歴史科学協議会・
 民衆史研究会・鎌倉遺文研究会等会員

日本の歴史を時代区分するうえで、「中世」をいつからいつまでととらえるかについては、いまだに議論が分かれるところですが。しかし、日本の中世社会において大いに活躍したひとつの存在として、「武士」をあげることは大方の同意が得られるものと思われます。すなわち、「高麗郡の中世」に対する認識を深めるうえで、高麗郡の武士について考えることはきわめて重要であると言えるでしょう。

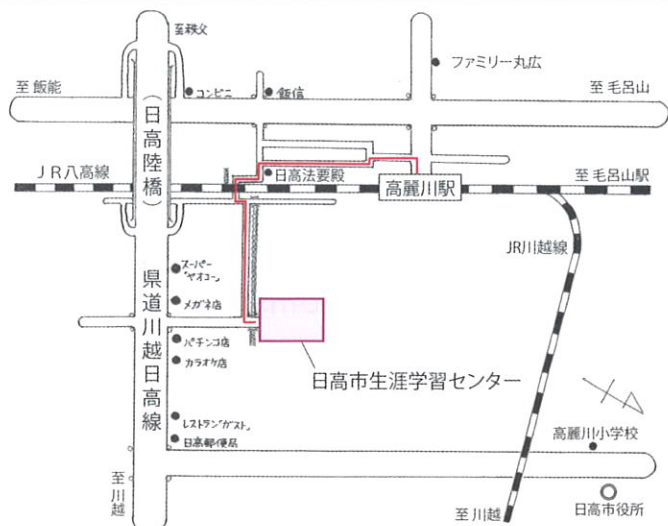
そこで今回は、はじめに年々成果が蓄積されている中世武士研究の歴史を振り返り、そのなかでもとくに東国武士に関する研究成果を再確認したいと思います。そしてそこに、高麗郡に拠点を置いた武士の姿を当てはめて考えたいと思います。

高麗郡の武士のなかには、東国武士を代表する河越氏や畠山氏などと肩を並べるような一族は存在しませんでした。しかしそのこと自体が、高麗郡の特質とすることができるでしょう。高麗郡の立地条件や、山や川などの自然環境、街道の存在などを総合的に踏まえて、彼らのあり方について検討してみたいと思います。具体的には、高麗郡の多くの武士が行動を共にしたと考えられている「丹党」について再確認し、その構成や動向を追いながら、中世高麗郡の特質をあぶり出すことができると考えています。

●高麗郡 武士の足跡



「女影ヶ原古戦場」の跡地に建つ霞野神社の社殿（日高市女影）。「女影ヶ原の合戦」は建武2年（1335年）滅亡した鎌倉幕府最後の執権北条高時の遺児・時行が鎌倉を取り戻そうと挙兵し、これを足利尊氏の弟直義が女影ヶ原で迎え撃った戦のこと。時行軍は足利軍を討ち、さらに小手指ヶ原（所沢市）、井出の沢（町田市）と進撃し、一時は鎌倉を占拠した。一連の戦いは中先代の乱と呼ばれる。



会場までの交通案内

日高市生涯学習センター
 埼玉県日高市鹿山370-20
 ☎ 042-985-5121

- 徒歩** JR高麗川駅より約7分
（タクシーで約5分）
- 車** 県道川越日高線の日高郵便局の交差点より約1分
- 駐車場** 約50台（障がい者用あり）

※駐車場は限りがあります。できるだけ公共機関をご利用ください。

【問い合わせ先】 一般社団法人 高麗1300（日本高麗浪漫学会）事務局
 ☎ 042-978-7432 〒350-1231 埼玉県日高市鹿山 283-5-201